

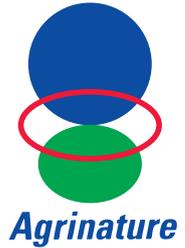
経営方針

経営理念

いのちを育む農業を基本に据え、安全安心な生活環境・地域づくりを限りなく支援します。

当会の経営理念は、制定以来その本質を継承し、日々の業務の根底として、経営の大きな指針となるものです。

この経営理念のもと、農業と自然を基本とした、みどり豊かな信州づくりと地域社会に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たすため、自信と責任を持って行動し、地域経済の持続的発展に貢献してまいります。



中期経営計画

当会では上記経営理念のもと、平成28～30年度の3カ年を実践期間とする後期中期計画を策定、計画達成に向けた取り組みを展開しております。



経営目標

長野県JAバンクの県域機能を担う地域金融機関として、農業・くらしを支え、地域の活性化に取り組みます。

基本目標

1. 農業所得増大と地域活性化に貢献する。
2. JA・信連一体となった事業を展開し、地域シェアを拡大する。
3. 資金の効率運用と健全経営の確保により、安定還元を継続する。

中期経営計画・行動指針

平成28年度からの3カ年は、JAおよび当会が農業金融分野においてこれまで以上に存在価値を高めること、および地域のライフラインを担う金融機関として役割を果たすことにより、農業担い手の皆さまからの信頼と地域の皆さまからの事業利用を通じた支持を拡大するときであり、取り組み成果によって組織の存在意義を高めなければなりません。そこで次の3点を中期計画の行動指針として全職員が共有し、基本目標達成に向けて全力で取り組みます。

～ ポジティブ・コミュニティ・イノベーション～

- 農を活かして地域を活性化し、農業・地域を元気にしよう。
- 地域に欠かせないメンバーシップバンクとして、組合員・地域のくらしを支えよう。
- 既成概念や固定概念にとらわれず、最善の解決策を見つけ出そう。

〈中期経営計画・枠組み〉

少子高齢化・人口減少社会への対応を進め、
J A 自己改革への取り組みを完遂する

